

令和 4 年 10 月 31 日
東京都公立大学法人

メール送信に関する事故について

このたび、東京都立大学において、メール送信に関する事故が発生いたしましたので、ご報告いたします。

関係者の皆様には、多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

1 事故の概要

東京都立大学荒川キャンパスの職員が、今後開催予定の障害者スポーツ体験教室の案内を、過去の参加者 31 名に対して電子メールで送信した際、送信先アドレスを BCC 欄に入力すべきところ、誤って CC 欄に入力し一斉送信した。

(1) 発生日時

令和 4 年 10 月 28 日（金）13 時 45 分

(2) 流出した個人情報

メールアドレス 33 件（31 名のうち 2 名は 2 アドレス登録）

2 経緯

- ・令和 4 年 10 月 28 日（金）13 時 45 分に、担当者が体験教室の案内メールを送信した際、メールアドレスを誤って CC 欄に入力し一斉送信した。
- ・同日 14 時 00 分頃に、メールを受信した方からメールアドレスが CC 欄に入力され送信されているとの電話連絡があり、当該事故が発覚した。

3 事故発生後の対応

- ・同日 14 時 04 分に対象者全員（31 名）に対してお詫び申し上げるとともに、誤送信したメールの削除を依頼した。
- ・翌 29 日（土）12 時 18 分、対象者全員からメールを削除したとの連絡を受けた。
なお、現在のところ二次被害等の報告は受けていない。

4 事故発生の原因

- ・本来、送信先アドレスを BCC 欄に入力すべきところ、誤って CC 欄に入力してしまったこと。
- ・外部宛てにメールを送信する際に、本来行うこととなっていたダブルチェックを行わなかったこと。

5 再発防止策等

- (1) 緊急の学内の連絡会を開催し、外部にメールを送信する際にダブルチェックを徹底するなど個人情報や機密情報の適切な取り扱いについて、全職員への注意喚起及び情報管理の徹底を図る。
- (2) 全職員を対象に、各所属長からの対面形式で情報セキュリティに関する研修を行う。今後も定期的に研修を行うことで、職員の情報セキュリティに対する危機意識の徹底を図る。
- (3) 事故発生時に迅速に対応できるよう、事故発覚後直ちに所管の情報セキュリティ緊急対策チーム（CSIRT）に報告が上がるよう報告方法を改め、全職員に周知徹底する。

問合せ先

東京都公立大学法人総務部総務課

電話 042-677-1154